

# 地域編集塾

## 地域編集塾

個々の考えや思いを“見える化”し、みんなで共有、体系化することで、地域の方向性を見つけるワークショップ、全員参加型の会議です。

## ワークショップの手順

**準備する物**

- 4色の附箋と ..... 個々の考えや思いを附箋1枚に1つ記入します。
- サインペン ..... 編集しやすくするため、附箋を色分けすることもできます。
- 模造紙 ..... 附箋を貼って一覧表を作ります。
- ホワイトボード ..... 発表された意見を記入して、みんなで共有します。
- カメラ ..... 一覧表を画像で記録します。

**手順1**      **ルール説明**

- ① 他人の意見を最後まで聞く
- ② 積極的に楽しんで参加
- ③ 「無理」「できない」という言葉はNG
- ④ 肩書は忘れる
- ⑤ 制限時間を守る

**手順2**      **グループ分け**      グループワークのため、1グループ5名程度に分かれます。

**手順3**      **意見の洗出し**      附箋に個々の意見(情報や考え、思いなど)を記入します。  
例えば、水色の附箋には**現状**「地域の現状や現在取り組んでいる事業」  
緑色の附箋には**強み**「地域の良いところや団体の自慢」  
桃色の附箋には**未来**「こうなってほしい、今後実施したい事業」  
黄色の附箋には**課題**「未来像を実現するために解決すべき課題」  
というように区別して各5分程で意見を出し合います。

**手順4**      **意見の体系化**      個々の意見をグループで共有し、それらを分類する項目を考え、附箋に記入。  
模造紙に項目と分類ごとの意見の附箋を貼って一覧表を作ります。  
現状、強みを把握し、どのようにして地域課題を解決し未来像を実現させるかをグループで話合います。

**手順5**      **意見の共有**      グループ毎に発表し、みんなで考えを共有し、地域の方向性を見つけます。

手順1  
ルール説明

手順2  
グループ分け

手順3

地域の未来について考える



意見の洗出し

意見を附箋に書き出す

手順4

分類

分類項目を考える

集計

分類し、一覧表にする

分類・集計の検討

分類項目の確認

出ている意見を参考に追加のものを考える



手順5

意見の共有

皆さんの考える地域の未来図

未来図と現状のギャップ

課題の把握

現状の把握

現在の地域の活動や取り組み

解決策を考える

今後の取組

地域の方向性の決定

自主事業の実施  
行政への提案、行政との協働  
企業やNPOとの協働

